# できることガイド in ICU Vol.3 Possibilities Guide in ICU Vol.3

ジェンダー・セクシュアリティとキャンパスライフ Gender Sexuality and Campus Life

2024.4.1-



このガイドについて 教務グループが発行する証明書の性別記載	4 5
学籍簿の氏名変更・性別の取り扱い	6
ヘルスケアオフィスに関する書類の性別記載	8
学生定期健康診断	9
体育実技•更衣室	
留学	
就職相談	12
授乳室	
だれでもトイレ(多目的トイレ)	
個人的な相談の窓口について	
ジェンダー研究センター	
ガイドに関するお問い合わせ先	

Gender Marker in Certificates/Documents Issued by the Educational	
Affairs Group	.5
Changing Name and Gender on the University Master Record	.6
Gender Marker in Documents Regarding the Health Care Office	.8
Student Health Check-ups	.9
Physical Education Courses, Changing Rooms	10
Study Abroad	11
Job-hunting Consultation	12
ICU Nursing Room	13
Gender Inclusive/Multipurpose Bathrooms	14
Consultation/Counselling Services	16
Center for Gender Studies	17
Inqueries about this Guidebook	18

# 国際基督教大学人権侵害防止対策基本方針

ICUは世界人権宣言を重んじる大学として、人権侵害のない教育・研究・就労環境を整え、構成員が安心して過ごせるキャンパスを確保する責任があると考えています。ゆえに、性、人種、宗教、年齢、性的指向、障がいなどに基づく差別や、地位・立場を利用したあらゆるハラスメントは形態の如何に関わらず許されません。本学の構成員はみな献学の精神である国際性やキリスト教精神を十分理解し、快適なキャンパスをともに作っていくことが要請されます。

### ICU Basic Policy for the Prevention of Human Rights Violations

As a university that values the International Declaration on Human Rights, ICU takes as its responsibility the securing of a safe campus for its community members to live and work, by providing an educational, research and working environment free from human rights violations. For this reason, no discrimination based on such things as sex, race, religion, age, sexual orientation or disability, and no sort of harassment or abuse of status or position will be permitted in any form for any reason. All members of the campus community are expected to fully understand the internationality and the Christian spirit that ICU stands for and work together to create a pleasant campus.

# このガイドについて About This Guide

このガイドは、ICU (International Christian University: 国際基督教大学) において 周縁化されている学生が、よりよい学びの環境を得るためのサポートを目的として 作られました。編集・発行はCGS (Center for Gender Studies: ジェンダー研究セン ター) がおこなっています。

このガイドの前身には、2012年から発行をはじめた「LGBT学生生活ガイド in ICU: トランスジェンダー・GID編」"、2016年から発行していた「ジェンダー・セクシュアリ ティとキャンパスライフ Vol.1:できることガイド in ICU」"2、2023年発行の「性別や身 体に違和のある人のためのガイド Vol.2:できることガイド in ICU」あります。「でき ることガイド」というタイトルは、ICU学部生の提案によるものです。

今回は、前回改訂の趣旨であった、制度的な交渉が必要となる性や身体に違和を 持つ学生のニーズへの焦点化は継続しつつも、ジェンダー・セクシュアリティについ て広く相談ができる窓口など、必ずしもトランスジェンダーやノンバイナリーの人々 のみに限定されないトピックについても記載していることから、副題を初版の「ジェ ンダー・セクシュアリティとキャンパスライフ」と冠することで、初版の「できることガ イド」が意図していた「ジェンダー・セクシュアリティの観点からのキャンパスライフ の検証」という側面も本ガイドの位置付けとして含めることとしました。

ガイドでは、これまでにICU内で実際に対応されてきた事例をもとに、制度面での サポート情報を集約しています。ここに掲載されている情報は現状のICUが可能とし てきた対応であり、一人ひとりの希望に沿ったものでは必ずしもないかもしれませ ん。CGSでは学生の皆さんが過ごしやすい環境を作れるよう、働きかけを続けてい き、ガイドの更新もおこなっていきます。学生のみなさんの声とともに、ICUでできる ことを、これからも増やしていきたく思っています。

This guide was created to provide support to students marginalized at ICU (International Christian University) in order for them to obtain a better learning environment. CGS (Center for Gender Studies) is in charge of the editing and publication of this guide. It is a revised and reoriented version of the "LGBT in ICU Student Guidebook,"<sup>11</sup> which has been published since 2012, the "Gender, Sexuality, and Campus Life Vol.1: ICU Possibilities Guide"<sup>12</sup> which has been published since 2016 and the "Gender Dysphoria and Campus Life Vol.2: ICU Possibilities Guide," which has been published in 2023. The current title "Possibility Guide" is based on a proposal by ICU undergraduates.

This edition continues the focus on the needs of students with gender dysphoria that require institutional negotiation, which was the aim of the previous edition. In addition, we have subtitled the guide "Gender, Sexuality and Campus Life" to include the aspect of "examining campus life from the perspective of gender and sexuality," which was intended by the first edition of the Possibilities Guide. The information listed in this guide reflects the measures that have been made possible at ICU, but may not fit each individual's needs or expectations. CGS will continue its work to create a more comfortable environment for students, and as such, we will periodically update this guide. We at CGS hope to keep expanding what is possible at ICU, reflecting the voices of students.

#### \*1「LGBT学生生活ガイド in ICU:トランスジェンダ ー・GID編」

LGBTは、レズピアン (Lesbian)、ゲイ (Gay)、パイセクシ ユアル (Bisexual)、トランスジエンダー (Transgender) の頭文字からなる、セクシュアル・マイノリティ (性 的少数者)を総称する語として近年使われていま す。Q (Questioning, Queer)、A (Asexual) なども並べ て表記される場合もあります。もちろん、性的マイノリ ティはし・6・B・1の4カテゴリーのみに限定されるも のではありませんし、ジェンダー・セクシュアリティに 基づく困難は、マイノリティだけに限られるものでは ありません。

[GBT学生生活ガイド:TG・GID編]というタイトル は、上述の限界点を踏まえつつも、「主題となる<sup>1</sup>トラ ンスジェンダ<sup>-</sup> べち明確に表現できる語を入れるこ と」と「トランスジェンダー以外にもジェンダー・セク シュアリティを主題にした第2弾が予定されているこ とが予期できるタイトルにすること」を目的に決めら れたものです。

なおここで使用されていたGIDとは、旧来の医学 的な診断名である性同一性障害Gender Identity Disorderの頭文字をとったものです。近年では、「性別 不合 Gender Incongruence」という名称変更ととも IC、脱病理化モデルへと移行しています。

#### \*2 「ジェンダー・セクシュアリティとキャンパスライフ Vol.1:できることガイド in ICU」

2016年度のガイドは、「ガイド出版の本来の意図で ある、『ジェンダー・セクシュアリティの観点からのキ ャンパスライフの検証」を主限としたタイトルに変 更すること」「「ICUはLGBT学生を支援している」とい う、本意ではない評価から脱すること」を目的とし、 ガイドの位置づけが変更され、それに合わせて改題 されました。

#### \*1 "LGBT in ICU Student Guidebook"

LGBT is an acronym formed by taking the first letters of Lesbian, Gay, Bisexual, and Transgender. In recent years, it has come into use as a general term to refer to sexual minorities. Occasionally, it is written with other letters, such as Q (Questioning, Queer) or A (Asexual, Ally). Of course, sexual minorities are not limited to the four categories of LGBT, nor are gender and sexuality-related difficulties limited only to minorities. The title, "LGBT in ICU Student Guidebook: Transgender and GID Edition" was chosen based on the aforementioned limitations, but there were two major reasons for its choice: one was that we wanted to include the word "transgender." the main topic of the guide: the second was because we wanted a title that anticipated a second edition that treated other genders and sexualities besides transgender.

GID is an acronym for obsolete medical diagnosis of Gender Identity Disorder. In recent years, there has been a movement to stop pathologizing gender diversities by advocating the use of the word gender incongruence instead of GID.

#### \*2 "Gender, Sexuality, and Campus Life Vol.1: ICU Possibilities Guide"

The previous guide was renamed in order to achieve two goals: 1) to reflect the chief aim of the guide, which is to verify information about campus life from a perspective of gender and sexuality; and 2) to cast off the unintended reputation that ICU supports LGBT students.

# 教務グループが発行する証明書の性別記載

# Gender Marker in Certificates/Documents Issued by the Educational Affairs Group

教務グループが発行する証明書には性別は記載されません。

教務グループが発行する証明書一覧:

- 成績証明書
- 在学証明書
- 在籍証明書
- 卒業•修了見込証明書
- 教員免許取得見込証明書
- 調査書(大学院受験用)
- 卒業・修了証明書
- 過去在籍証明書

Certificates/Documents issued by the Educational Affairs Group do not list the information of a student's gender.

### List of Certificates/Documents Issued by the Educational Affairs Group:

- Transcript
- Certificate of Enrollment
- Certificate of Matriculation
- Certificate of Prospective Graduation
- Prospective Teacher Certificate
- Chosa-sho (Chosa-sho for Application for Graduate School Admissions)
- Certificate of Graduation
- Certificate of Past Enrollment

#### 教務グループ

場所本部棟125 Tel. 0422-33-3054 e-mail ea-group@icu.ac.jp HP https://ehandbook.icu.ac.jp/赤ーム\_japanese

#### **Educational Affairs Group**

Location Administration Building, Room 125 Tel. 0422-33-3054 e-mail ea-group@icu.ac.jp Website https://ehandbook.icu.ac.jp/home\_english

# 学籍簿の氏名変更・性別の取り扱い Changing Name and Gender on the University Master Record

ICUでは、性別違和を持つ学生の学籍簿上の氏名・性別表記の変更が2003年から可能になっています<sup>\*1</sup>。氏名変更は2024年度より、申請書の届出のみによって行うことが可能になる見込みです\*2\*3。

2021年度には、学生の性別を開示しない方針がより順守されるようになり、学籍簿から性別の項目は削除されました。また、学生の性別を記載する書類は健康診断や対外的に必要な書類を除き、ほとんど存在しなくなりました。

入学願書の出願時に、自己申告による性別調査が行われます。ここでの性別は、「男 性、女性、指定なし」の中から選択できるようになっており、これは文部科学省をは じめとする統計データに使用する目的で集められています。

入学手続きの書類の一つとして性別の項目がある住民記載事項証明を提出しま すが、こちらはヘルスケアオフィスが健康診断に必要な性別を把握するためのみに 共有されるものです。学生生活の中でみなさんの個別の性別情報が他人に公開さ れる心配はありません。一般の教職員が学生の性別情報を把握することはできま せん。

なお、学籍簿は入学時に学生自身が記入しますが、そこに性別を問う欄はなく、学 籍簿に性別の記載はありません。

学籍簿上の氏名変更の手続きに関しては、学生サービス部(d-sad@icu.ac.jp)にお 問い合わせください。なお、学籍簿の氏名変更を希望しない場合でも、このガイド で後述される様々な個別対応を受けることは可能です。学生サービス部、または各 担当部署までお問い合わせください。 \*1 学籍簿上の性別表記が変更可能となった経緯に ついては、座談会[ICUIこおけるジェンダー・セクシュ アリティ対応ートランスジェンダー学生対応の10年 間とこれから](CGS NewsLetter 017、2014年)をご 参照ください。

http://web.icu.ac.jp/cgs/2014/09/nl017\_06.html

\*2 人権相談窓口のウェブサイトには、人権相談、相談 方法のコラムに「性別違和」の項目があり、相談対応 の基本的な流れをPDFにて確認することができます。 https://www.icu.ac.jp/campuslife/docs/Gender\_Identity\_J.pdf

#### \*3本人確認について

在学中及び卒業後に大学が発行する各種証明書等 は変更後の氏名、性別に基づくため、将来、就職、留学 等によって必要となる戸籍謄(物)本、住民票、パスポ ート等の記載内容との不一致が発生する可能性があ ります。こうした場合、大学が発行した各種証明書等 の記載人物と同一人物であることの証明を要求され る可能性があるため注意が必要です。2023年度より、 卒業後に学生が名前を変更し、成績証明書などが必 要な場合は、戸籍名ないし通称名が記載されている 書類を確認した上で、新しい名前で再発行すること が可能になりました。

学生サービス部 学生グループ

場所本部棟125 Tel. 0422-33-3065 e-mail d-sad@icu.ac.jp HP https://sites.google.com/icu.ac.jp/sag/jp

# 卒業生からのメッセージ

## 社会が変わるという選択肢 (CGS Newsletter 016掲載記事 全文: http://bit.ly/1cuAomY)

私の学籍簿の通称名と性別の記載変更が認められたのは、大学4年の冬でした。あと数カ月で卒業、しかし例え 短い期間でも、通称名で、希望性別である男性として、大学生活が送れたこと、卒業できたことは私にとってこの 上ない喜びでした。また、進学した専門学校でも、男性としての入学許可がおり、戸籍上の名の変更もスムーズに 認められました。

正直、社会や大学には全く期待してはいませんでした。自分の苦しみは単なるわがまま、そのわがままをどう我慢して生きるかばかり考えていました。しかし、社会が変わるという選択肢、社会は変えられるということを私は教わりました。

飯田亮瑠(ID 04、教養学部社会化学科)

At ICU, students have been able to change their name and gender markers on the University Master Record since AY2003<sup>\*1</sup>. Name changes are expected to be possible only by submitting an application form from AY2024<sup>\*2\*3</sup>.

Since AY2021, ICU more strictly follows the rule of not disclosing information of a student's gender, and there are almost no documents, including the University Master Record, that indicate a student's gender. However, some documents do include information regarding a student's gender, such as documents used for health check-ups or those required by external institutions.

A self-reported gender survey is conducted at the time of application for the admissions application. Students are asked to choose gender from "Male, Female, or Not Specified". The data is used for the purpose of gathering statistical data, requested, for example, by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT).

At the time of enrollment, students are required to submit a copy of Certificate of Residence, which is shared only with the Health Care Office for the purpose of ascertaining the gender required for health check-ups. There is no need to worry about your gender information being disclosed to others throughout your student life. Faculty and Staff Members in general cannot access information about a student's gender.

The University Master Record is completed by the students themselves at the time of enrollment, and there is no section that asks for your gender. Thus, there is no gender information on the University Master Record.

Please contact the Student Services Division (d-sad@icu.ac.jp) for changing name on the University Master Record. Additionally, even if you do not request a name change, you can still receive the various kinds of individualized support detailed in this guide. For more information, please contact the Student Services Division or other divisions in charge. \*1 For more information on how changing the gender field on the Student Register became possible, please refer to the Round Table Discussion, "Transgender Students at ICU: The Past Decade and Beyond" (CGS NewsLetter 017, 2014) http://web.icu.ac.jp/cgs\_e/2014/09/nI017-06.html

\*2 On the Human Rights Committee website, you can click on the item "Basic Process in Consultation and Measures for Students with Gender Identity Disorder" in the index to see a PDF flow chart of the consultation process.

https://www.icu.ac.jp/en/campuslife/docs/Gender\_Identity\_E.pdf

#### \*3 Identity Verification

As certificates issued by the University while at ICU or after graduation are based on the changed name, there may be a discrepancy with the information on the certificate of the family register, certificate of residence and passport (these are the documents that you might need in the future for placement or studying abroad). In such cases, please note that you may be asked to prove that you are the same person as the person on the certificates issued by the University. From AY 2023, if a student changes their name after graduation and requires a transcript or other document, ICU can reissue them under the new name after identity verification.

#### Student Affairs Group/Student Services Division

Location Administration Building, Room 125 Tel. 0422-33-3065 e-mail d-sad@icu.ac.jp Website http://web.icu.ac.jp/sag/

Column

# **Message from Alumni**

## **Changing Society is Another Option!**

Article printed in CGS Newsletter 016 (Full text: http://web.icu.ac.jp/cgs\_e/2013/10/nl016-08.html)

In the winter term of my fourth year, I was finally able to change the name and gender listed on my school records. I was to graduate in a few months, but the fact that I could use my preferred name and be my preferred gender (male) for even a small part of my university years was absolute bliss.

Frankly, I had not expected anything from society or the university. I had simply regarded my own pain and suffering as selfish, thinking only about how I could survive by suppressing these selfish desires. However, Professor Tanaka taught me to see another option: society can change, indeed, society can be changed. IIDA Akiru(ID 04, Division of Social Science, CLA)

# ヘルスケアオフィスに関する書類の性別記載 Gender Marker in Documents Regarding the Health Care Office

ヘルスケアオフィスが発行する健康診断証明書 (Health Certificate)には性別の記載 はありません。

ただし以下の書類には、例外的に性別記載がある場合があります。

- 健康診断を受診する際の受診表
- 健康情報入力フォーム(ヘルスケアオフィスで、健康管理の支援(健康相談・健康 診断)に役立てるもの)
- 他の機関より要請され、提出する書類(原則、学生本人が記入)

A Medical Certificate issued by Health Care Office does not list gender information. In exceptional cases below, a gender field may be listed on the following certificates:

- Medical Examination Form when having Health Check-up
- Health Information Form (for health consultations and Health Check-up)
- Documents requested by other institutions (As a general rule, documents are to be filled by a student.)

\*2022年4月の健康診断から、外部に提出する健康診断書上の性別記載がなくなりました。

\* Since the Health Check-up conducted in April 2022, there has been no gender field listed on the health check-up certificate to be submitted outside of ICU.

# 卒業式のガウンについて

2016年春季卒業式より、学部卒業生が着用するガウンが、男女共通で襟なしのものとなることが決まりました( 従来は、女性は襟つき・男性は襟なし、修士・博士はジェンダー問わず襟なしでフード着用となっていました)。ど なたもスムーズにキャップとガウン、フードを借りることができます。

# 学生定期健康診断 Student Health Check-ups

学生定期健康診断は、2022年度から男女分けの受診がなくなり、性別に関係のないID別の受診システムに変わりました。ですが、医療上の必要から、みなさんに配布される受診票には性別情報が記載されています。また、ICUヘルスケアオフィスに申し出ることで、個別受診対応も可能です。当日では個別受診の用意ができないため、かならず事前にお問い合わせください"。

1年生・教職課程・介護等体験参加者は、胸部X線撮影があります。撮影のためのレントゲン車は、車内に入る際に男女に別れます。こちらも事前にヘルスケアオフィスにご相談いただければ、健診開始前の時間帯などに個別対応が可能です。レントゲンの際、事前に指定の服装で受診することで更衣を省きスムーズな検査と

なります。そのため、なるべく指定の服装での受診をお願いしています。もし更衣を する場合、更衣の部屋は男女に性別分けされています。個室を利用したい場合は事 前に申し出て下さい。

Since AY2022, the annual student health check-up uses a system according to student ID (which is unrelated to student gender), and health check-ups are not divided by women or men. However, gender information is written on the medical examination form for medical reasons. A private health check-up is possible if a student makes a request to the ICU Health Care Office. Students are advised to make requests in advance, as the ICU Health Care Office is unable to provide private exams on the same day as requested <sup>\*1</sup>.

First-year students, students who are on a teacher training course, or students who participate in nursing/care experience need to take X-ray photographs. When entering the X-ray car for the X-ray photograph, students are divided by male or female. Individual service is available if students contact the ICU Health Care Office beforehand.

You can avoid changing clothes by going there in clothes specified by the Health Care Office. If you need to change clothes, changing rooms are separated by men and women. If you would like to use a private changing room, please contact the ICU Health Care Office beforehand.

\*1 教職員対象の健康診断は、2014年度より、女性枠・ 男性枠に加え、ジェンダーを問わず受診できる自由枠 が開設されています。

\*1 From AY 2014, health examinations for faculty and staff include a gender-neutral time slot, in addition to women's and men's time slots.

#### ICUヘルスケアオフィス

場所トロイヤー記念アーツ・サイエンス館 149号 室(1階) Tel. 0422-33-3119/3120 e-mail healthcare@icu.ac.jp HP https://sites.google.com/icu.ac.jp/hcoforstudents

#### ICU Health Care Office

Location The Troyer Memorial Arts and Sciences Hall, Room 149 (Ist Floor) Tel. 0422-33-3119/3120 e-mail healthcare@icu.ac.jp Website https://sites.google.com/icu.ac.jp/hcoforstudents/

# **Graduation Gowns**

Since the spring 2016 graduation ceremony, the gowns that graduating students wear no longer have a collar, regardless of gender (until then, women wore collars and men did not, while masters and doctoral students wore hooded gowns with no collars). The process of borrowing a cap, gown, or hood should be a smooth one for all students.

# 体育実技・更衣室

# **Physical Education Courses, Changing Rooms**

# 体育実技

ICUの保健体育科(PE)では、2017年度からクラスの男女分けがなくなり、必修クラスも全て男女混合になりました。何らかの事情で、更衣室の利用に抵抗がある方は、事前に実技に適した服装を着用してくることも可能です。また、学生の身体的・精神的な条件に応じて、個別対応しながらその学生が体育活動に参加することを目的とする「Adapted Physical Education」も用意されています。なお、体育実技科目登録に際し、様々な理由により支援を必要とする学生に対しては、PE事務室(Pec-C2階)が窓口となり、保健体育科主任が面談のうえ個別対応しています。

# 更衣

Pec-C (セントラルロッカー棟)には、1階の男女別の更衣室(シャワールームあり)のほか、2015年より、2階に性別を問わず個別 に利用できる更衣室(シャワールームなし)が新しく常設されました。個別利用の更衣室は、利用の際には内側から鍵をかけるこ とができ、登録なく自由に使うことができます。個別利用の更衣室内には、鍵つきのロッカーはありませんが、荷物は事務室や担 当教員などで預かることができますので、PE事務室にご相談ください。また、Pec-A (新体育館)のプール内には多目的更衣室(シ ャワー、ロッカーあり)があり、プール使用時には開錠され使用できます。

その他、使用についてわからないこと等がある場合もPE事務室にご相談ください。

### **Physical Education Courses**

Since AY2017, at ICU's Department of Health and Physical Education (PE), there is no class separated by gender, and all compulsory classes are mixed classes of men and women.

If you would not like to use a changing room for any reason, you can come to class in clothes suitable for the PE class and not use a changing room. Also, in response to the different physical/mental conditions of students, there is a course called "Adapted Physical Education" to allow students to participate in physical activity while responding to their individual needs. If you need any help for various reasons while registering for physical education courses at the Department of Health and Physical Education, the PE office (Pec-C 2nd Floor) will act as a service window, where the person in charge at ICU's Department of Health and Physical Education can respond to individual cases following an interview.

### **Changing Rooms**

At Pec-C (Central Locker Building), there are separate changing rooms (including shower rooms) for men and women on the first floor. In 2015, a new, gender-neutral changing room (not including a shower room) was permanently established for individual use on the second floor. The changing room can be locked from the inside, and may be used freely without having to register. There is no locker with key inside the individual use changing room, but the PE office or faculty in charge can hold any possessions for you, so please consult the PE office or faculty in that case.

In the Pec-A (New PE Gymnasium), there is a multi-purpose changing room (with shower and lockers) and it is open when the swimming pool is used. You can consult the office if you have any other questions about using the facility.

#### 保健体育科

場所 Pec-C(セントラルロッカー棟)保健体育科事務室 Tel. 0422-33-3295 HP https://sites.google.com/a/info.icu.ac.jp/pe/

#### Department of Health and Physical Education

Location PE office in Pec-C (Central Locker Building) Tel. 0422-33-3295 Website https://sites.google.com/a/info.icu.ac.jp/ pe/

# 留学 Study Abroad

## 国際交流室

国際交流室では、各学生が留学先で必要とする生活環境や学習支援体制を協定校に確認するサポートをしています。協定校に よって受入れ状況は異なりますが、トランスジェンダーの留学経験者もいます。最近では、特に欧米の協定校における理解や支 援体制の整備がすすみ、学生が支援が必要な場合にどこにアクセスすればいいかが明確になっていることや、あらかじめ充分 な配慮も多いようです。もし、留学を希望されていて、留学に関する支援を国際交流室に希望する場合は、来室のうえ相談してく ださい。

# International Office

At the International Office, we support each student by requesting partner universities to provide us with necessary information on available living environments and educational support. Although the situation varies among each partner university, there are transgender students who have studied abroad. Recently, there is an increase in understanding and support systems especially at partner universities in Europe and America, and it is often clear where to contact when students need support, and sufficient care is taken in advance. If anyone wishes to receive support from the International Office, please come to our office and consult with us.

#### 国際交流室

場所本部棟125 Tel. 0422-33-3119/3120 e-mail iee@icu.ac.jp オフィスアワー 月曜金曜10:30-11:45、12:45-16:00 HP https://subsites.icu.ac.jp/iee/

#### International Office

Location Administration Building 125 Tel. 0422-33-3119/3120 e-mail iee@icu.ac.jp Office Hours Mon-Fri 10:30-11:45, 12:45-16:00 Website http://www.icu.ac.jp/en/academics/global/ ieep.html

Column

# 卒業生からのメッセージ

# **Message from Alumni**

# 交換留学での体験談

私は2012年9月から2013年6月までカリフォルニア大学アーバイン校(UCI)に交換留学していました。数理・計量 的手法を利用して性的マイノリティに関する研究を行うことに関心があったため、留学先では社会学と女性学の 授業を履修しました。UCIのジェンダー・セクシュアリティと学生生活に関する情報はLGBTリソースセンターのサイ トにまとめて載っており、便利だったのを覚えています。その中でLGBTQA学生向けの寮があることを知り、最終 的にその寮で9ヶ月間、ジェンダー・セクシュアリティに関する排除を経験することなく過ごせました。自分が性的 マイノリティだからという理由で留学をあきらめずに、海外で様々な経験をしてほしいなと思います。 平森大規(ID13、社会学メジャー・数学マイナー)

## My Study Abroad Experience

I participated in an exchange program at the University of California, Irvine, from September 2012 until June 2013. I was interested in performing research on sexual minorities by using mathematical/quantitative methods, so I took courses on sociology and women's studies at my host institution. Information on gender, sexuality, and student life at UCI was compiled and posted on the LGBT Resource Center's website, so I remember it being very convenient. While there, I learned they had a dorm that was aimed at LGBTQA students, so I ended up spending nine months there, without experiencing any kind of exclusion based on gender or sexuality. I want more people to cultivate a variety of experiences abroad, and not give up because they are a sexual minority. Daiki Hiramori (ID13, Sociology major, Mathematics minor)

# 就職相談 Job-hunting Consultation

キャリアサポート・オフィスでは、就職活動関連の情報提供、就職ガイダンスや各種セミナーの実施、就職活動に関する様々な相 談対応などを通じて、学生の皆さんの進路選択をサポートしています。固有のニーズがある場合には、特に個別相談を通じて、そ れぞれの考えや価値観を尊重しながら、不安や困りごと・悩みや疑問に耳を傾け、進路選択に向けて自走できるよう伴走してい ます。個別相談の利用のためには「進路希望登録」という手続きが必要ですが、この手続き上、性別を記載する必要はありませ ん。また、相談においては必ず守秘義務が守られますので、相談者本人の許可がない状態で、情報を外部(学内外を問わず)に 出すことはありません。就職・就業に関して不安なことがある場合は、ぜひご相談ください。

The Career Support Office supports students in their career choices by providing information related to job-hunting, conducting job-hunting guidance and various related seminars, and offering individual consultations. When students have unique needs, we listen to their concerns, problems, worries, and questions while respecting their individual ideas and values, especially through individual counseling, and accompany them so that they can run their own course of action toward their career choice. In order to use the individual counseling service, you must do "designated career path registration (Shinro Kibou Touroku)", but you do not need to specify your gender in this process. In addition, confidentiality is always maintained during consultations, and information will not be shared with anyone outside of ICU Career Support Office without the permission of the individual being consulted. If you have any concerns about employment or job-hunting, please do not hesitate to contact us.

#### キャリアサポート・オフィス

場所 ダイアログハウス IF Tel. 0422-33-3067 e-mail career@icu.ac.jp オフィスアワー 月曜金躍 9:30-11:45、12:45-16:30 HP https://sites.google.com/icu. ac.jp/20171211/%E3%83%9B%E3%83%B-C%E3%83%A0

#### **Career Support Office**

Location 1F, Dialogue House Tel. 0422-33-3067 e-mail career@icu.ac.jp Office Hours Mon-Fri 9:30-11:45, 12:45-16:30 Website https://sites.google.com/icu.ac. jp/20171211/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0

# Column LGBTに関する職場環境アンケート Survey on LGBT Issues in the Work Environment

CGSは、特定非営利活動法人「虹色ダイバーシティ」との共同研究として、2013年度から2016年度にかけて、 「LGBTに関する職場環境アンケート」を実施・分析しました。 この調査は、LGBT等の性的マイノリティが働きやすい職場づくりを推進すべく、日本のデータを積み上げる目的 で行われています。調査の結果はCGS Online、および虹色ダイバーシティのウェブサイトで見ることができます。 虹色ダイバーシティ調査結果Web: https://nijiirodiversity.jp/aboutus/research/niji-voice/

CGS worked alongside NPO Nijiiro CGS worked alongside NPO Nijiiro Diversity to conduct and analyze the "Survey on LGBT Issues in the Work Environment" from AY2013 to AY2016. This survey is being conducted to compile data on Japan in order to promote a better working environment for sexual minorities and LGBT individuals. Survey results can be viewed on CGS Online or the Nijiiro Diversity website.

## Web (Nijiiro Diversity): https://nijiirodiversity.jp/aboutus/research/niji-voice/

# 授乳室 ICU Nursing Room

乳幼児を持つ学生、院生、職員、教員(非常勤を含む)の便宜のため、本館に授乳室 が2012年より設置されています。授乳や搾乳、おむつ替えができます。

設置場所本館1階教室(登録者にのみ告知されます)

使用対象者本学学生、院生、職員、教員(非常勤を含む)で乳幼児を持ち、使用登録 をした方

使用時間本館の開館時間

## 使用方法

- 1. 保安グループにて使用登録をし、授乳室の合鍵の貸与を受ける。
- 2. CGSでメーリングリストに登録し、詳しい使用法について知る。
- 3. 利用にあたっては「ICU授乳室利用ルール」<sup>\*1</sup>を遵守する。

In order to accommodate undergraduate and graduate students, office staff, and faculty (including part-time lecturers) with small children, the university implemented a nursing room within Honkan in 2012. The room can be used for breastfeeding, pumping, and changing diapers.

**Location** Honkan 1st Floor (only registered persons are notified of the location) **Eligibility** Current undergraduate or graduate students, office staff, and faculty (including part-time lecturers) who have small children and who have registered to use the facility.

**Opening Hours** Same as Honkan open hours.

# **Directions for Use**

- 1. Register with the Security Group to use the room, borrow a key to the Nursing Room.
- If you need more information about the use of the ICU Nursing Room or support, contact CGS (cgs@icu.ac.jp).
- 3. Follow the "ICU Nursing Room Rules of Use"\*1 when using the facility.

\*1総務・法人部が制作した、使用にあたってのルール です。合鍵の貸与時にコピーをもらうことができます。

\*1 The Rules of Use were created by the General and Juridical Person Affairs Division. You can request a copy of the rules when borrowing a spare key.

総務・法人部 保安グループ

場所本部棟116 Tel. 0422-33-3110 e-mail hoan-g@icu.ac.jp

#### General and Juridical Person Affairs Division, Security Group

Location Administration Building 116 Tel. 0422-33-3110 e-mail hoan-g@icu.ac.jp

# だれでもトイレ(多目的トイレ) Gender Inclusive/Multipurpose Bathrooms

現在学内の(本館以外の)トイレのほとんどは、女性トイレ/男性トイレに分かれています。しかしながら大きなスペースの「だれ でもトイレ(多目的トイレ)」が設置された建物もあります。障害者の方、お子さんを連れた方、性別を問わないトイレが必要な 方など自由に利用できます。

また、建物によっては、女性トイレノ男性トイレの中に広めの個室が用意されている場合もあります。

At present, most bathrooms on campus are separated into female and male toilets. However, some buildings are equipped with a larger unisex/multipurpose bathroom. Handicapped persons, persons accompanied by children or infants, and those who require a gender inclusive bathroom may use them freely.

Though they are not shown in the map, depending on the building, some women's/men's bathrooms have a larger, private stall inside.



# オールジェンダートイレ

• 本館1階、2階、3階(中央,多目的トイレも併設)

# 多目的トイレ

- 1. 本館1階、2階(東側)
- 2. 理学館1階(エレベーター横)
- 3. オスマー図書館1階
- 4. ERB-II 1階中央
- 5. セントラルロッカー棟1階
- 6. 教会1階(南側)
- 7. Pec-A体育館 1階トイレ横
- ダイアログハウス食堂 1階(東階段となり)
  \*オムツ交換台、オストメイト対応設備も備わっています
- 本部棟 1階中央(保安室横)
  \*オストメイト対応設備も備わっています
- 10. アルムナイハウス 1階(給湯室横)
- 11. D館東棟 1階トイレ横

# 寮生限定エリア

- グローバルハウス1階(102前)
- 樫寮 1・2・3階(キッチンラウンジ側)
- 銀杏寮 1・2・3階(キッチンラウンジ側)
- 欅寮 1・2・3階(キッチンラウンジ側)
- 樅寮 1・2・3・4・5・6・7階
- 楓寮 2·3·4·5階

## ICU高校棟エリア

- 高校W棟3階(エレベーター横)
- 高校体育館1階(男女トイレの間)
- 高校S棟1階(保健室前)

# Locations of All Gender/Multipurpose Bathrooms

### **All Gender Bathrooms**

 Honkan (Main Building), Central location of the each floor(1st, 2nd and 3rd floor, with multipurpose toilets)

## **Multipurpose Bathrooms**

- 1. Honkan (Main Building), East side of the 1st and 2nd floor)
- 2. Science Hall 1st Floor(next to the lift)
- 3. Othmer Library 1st Floor (between the women's and men's toilets)
- 4. ERB-II 1st Floor Central Area (inside the Research Center for Japanese Language Education)
- 5. PE Central Locker Building 1st Floor (in the hallway going towards the gymnasium)
- 6. ICU Chapel 1st Floor (south side)
- 7. Physical Education Center A (next to the toilet on 1st floor)
- 8. Dialogue House Cafeteria 1st Floor (near the East stairwell)

\*equipped with a diaper changing table and a toilet for ostomates

- 9. Administration Building 1st Floor Central Area (next to the Security Office)
  - \*equipped with a toilet for ostomates
- 10. Alumni House 1st Floor (next to the kitchen)
- 11. Diffendorfer Memorial Hall East Wing 1st floor (next the toilet)

### Only for dormitory students

- Global House 1st Floor (in front of Room 102)
- Oak House 1st, 2nd and 3rd Floors (near the kitchen lounge
- Ginkgo House 1st, 2nd and 3rd Floors (near the kitchen lounge)
- Zelkova House 1st, 2nd and 3rd Floors (near the kitchen lounge)
  Momi House 1st, 2nd, 3rd, 4th, 5th, 6th and 7th Floors
- Momi House 1st, 2nd, 3rd, 4th, 5th, 6th and 7th Floors
  Maple House 2nd, 3rd, 4th and 5th Floors (only for dormitory students)

# ICU High School

- High School W Building 3rd Floor (near the elevator)
- High School Gymnasium 1st Floor (between the women's and men's toilets)
- High School S Wing 1st floor (in front of school healthcare room)



管財グループ

場所 本部棟208F Tel. 0422-33-3031 e-mail kanzai-g@icu.ac.jp

#### Facilities Management Group

Location Administration Building 208F Tel. 0422-33-3031 e-mail kanzai-g@icu.ac.jp

# 個人的な相談の窓口について

# **Consultation/Counselling Services**

大学や個人に関するジェンダー・セクシュアリティの事柄について専門的な相談を行いたい場合には、以下のような窓口があり ます。

# 人権相談委員

ジェンダー・セクシュアリティに関するハラスメントにあったり、これは人権侵害ではないか?と思った時には人権相談委員に相 談をすることができます。匿名は守られます。自分だけでなく、友人や第三者が人権侵害にあったときにも相談できます。 リンク先に、人権侵害を受けた際の人権相談の方法や、人権相談員の連絡先の確認ができます。さらに行動を起こしたいときに は、大学の人権委員会に申し立てを行う道も開かれています。 https://www.icu.ac.jp/campuslife/health/

# カウンセリングセンター

学生相談、心理カウンセリング全体を請け負っています。相談内容として「ジェンダー・セクシュアリティに関する相談」を明記しており。臨床心理士その他有資格者によるカウンセリングのほか、精神科顧問医への相談(毎週火曜日午前)を無料で受けることができます。日英対応、原則予約制。

If you wish to seek professional advice on gender and sexuality matters relating to universities and individuals, the following services are available.

### **Human Rights Consultation Committee**

If you experience harassment related to gender or sexuality, or suspect a human rights violation, you can consult with the Human Rights Consultation Committee. You can seek advice anonymously not only for yourself but also if a friend or a third party is subjected to human rights violations.

The link below provides information on how to consult in the event of a human rights violation and how to contact the human rights consultants. Additionally, if you wish to take further action, there is also the option to file a petition with the university's Human Rights Committee.

### https://www.icu.ac.jp/en/campuslife/health/index.html

### **Counseling Center**

The center handles student consultations and overall psychological counseling. Consultations specifically related to gender and sexuality are clearly stated. Apart from counseling by clinical psychologists and other qualified professionals, you can also consult for free with a psychiatric advisor (every Tuesday morning). Services are available in both Japanese and English, and are by appointment only.

#### カウンセリングセンター

場所 ダイアログハウス2F カウンセリングセンター Tel. 0422-33-3499 e-mail icu-counseling@icu.ac.jp HP https://sites.google.com/info.icu.ac.jp/icucounselingcenter-japanese/

### **Counseling Center**

Location Dialogue House, 2F Tel. 0422-33-3499 e-mail icu-counseling@icu.ac.jp Website https://sites.google.com/info.icu.ac.jp/ icucounselingcenter-english/

# ジェンダー研究センター

# **Center for Gender Studies**

ジェンダー研究センター(CGS)は、ジェンダーやセクシュアリティ研究に関心がある 全ての人に開かれたコミュニティスペースです。ここでは、学生がGSSメジャーやジェ ンダー・セクシュアリティに関する授業を履修する際のサポートを提供しています。 また、ジェンダー研究に関連する書籍や雑誌、オーディオ資料の収集と保管を行って おり、これらの書籍は貸出サービスも利用可能です。

CGSでは、ジェンダー研究に関連するイベントやシンポジウムなどの大型イベントだけでなく、勉強会、映像上映会、R-weeks<sup>\*1</sup>や「ふわカフェ」<sup>\*2</sup>などの小規模イベントも開催しています。加えて、学生が主体となって企画、実施する読書会などのイベントについても、相談の上で、CGSはお手伝いをすることができます。

CGSはコミュニケーションスペースとしても活用されており、学生やスタッフが自由 に交流することができます。また、ジェンダーやセクシュアリティに関する様々なトピ ック、例えば研究やレポートに関して、スタッフに相談することができます。

Center for Gender Studies(CGS) is a community space open to everyone interested in gender and sexuality studies. Here, we provide support for students taking GSS majors or courses related to gender and sexuality. Additionally, we collect books, magazines, and audio materials, which are also available for loan.

At CGS, we host a variety of events related to gender studies, including large-scale events like symposiums, as well as smaller ones such as study sessions, film screenings, R-weeks<sup>\*1</sup> and Fuwa Café<sup>\*2</sup> gatherings. Moreover, CGS can assist with events planned and executed by students, upon consultation with CGS.

CGS also serves as a space for communication, allowing students and staff to interact freely. We can provide assistances of accademic topics related to gender and sexuality, including consultation on research and reports.

#### \*1 R-weeks

毎年6月(プライド月間)に開催されるR-weeksはキャ ンパス内でジェンダー・セクシュアリティに関する問 題意識と学びを深めるためのプロジェクトです。Rweeks期間中はトークや映画上映など様々なイベン トが開催されます。

#### \*2「ふわカフェ」

2012年からジェンダー研究センターが主催してい る、ジェンダーやセクシュアリティに関する様々なテ ーマに関して「ふわっと」に話すことができるカフェ イベントです。

#### \*1 R-weeks

R-weeks is an annual project held in June (Pride Month) to deepen awareness and learning about issues related to gender and sexuality on campus During R-weeks, we hold various events such as talks and film screenings.

#### \*2 Fuwa Café

A café-style event organised by the Center for Gender Studies since 2012, where people can casually talk about topics related to gender and sexuality.

#### ジェンダー研究センター(CGS)

場所 ERB-1 301 e-mail cgs@icu.ac.jp HP http://subsite.icu.ac.jp/cgs/ X icu\_cgs Facebook icu.cgs (国際基督教大学ジェンダー研究 センター) Instagram icu\_cgs

### Center Gender for Studies (CGS)

Location ERB-1 301 e-mail cgs@icu.ac.jp Website http://subsite.icu.ac.jp/cgs/ X ID: icu\_cgs Facebook Page icu.cgs Instagram icu\_cgs

Column



2017年4月に開設された樅・楓寮の6階と7階には性別を問わないフロアが設置されています。「"自身のジェン ダー・セクシュアリティ"と"大学寮側のオファー"のミスマッチから入居できなかった学生の入寮可能性を増やす」 ことも目的にあり、トランス・ノンバイナリー学生への配慮が含まれています。しかしこのフロアはもちろん、あらゆ る学生に対しても、理由を問わず、門戸は開かれています。また、「"教育寮としての大学寮"において、"互いの多様 性を認め、尊重し合える寮/寮生活"の在り方を、いまー度考え直す契機となる」このフロアは、ジェンダー・セク シュアリティを問わず、全てのICU構成員に再考を促すものでもあると考えられるでしょう。一部報道では、「ICU LGBT配慮の学生寮性別不問のフロア初設置」として報じられましたが、トランスジェンダー・ノンバイナリーのた めだけに作られるフロアではないことは、重ねて強調したい点です。 関連コラム: http://bit.ly/1512dorm

The 6th and 7th floors of ICU's new dormitories, Momi and Kaede Houses, opened in April 2017, allow students of any gender to move in. One of the goals is "to increase students' chances of entering a dorm for those who experienced a mismatch between 'their gender/sexuality' and the 'university dorm offered' to them." In this way, ICU is trying to better accommodate transgender students and nonbinary students. Of course, however, these floors are also open to any student. Additionally, these floors serve as an opportunity for the entire ICU community regardless of gender or sexuality to rethink what it means for "'a university dorm to be an educational dorm,' and how exactly 'a dormitory/dorm life where diversity is recognized and students respect one another' should be." Certain media outlets reported that "ICU is building gender-neutral floors in dormitories to accommodate LGBT students;" however, it must be emphasized that these floors are for everyone, and not solely for transgender students and nonbinary students.

Full text (Japanese only): http://bit.ly/1512dorm

# ガイドに関するお問い合わせ先 Inqueries about this Guidebook

本ガイドに関するご相談、不明な点などは、ジェンダー研究センター(Center for Gender Studies: CGS)にお問い合わせください。CGSのコミュニケーションスペースは、たくさんの方にご利用いただいております。ご相談以外でもお茶や図書の利用もできますので、授業の合間やランチタイムなど、お気軽にご利用ください。

Questions, concerns, or comments regarding this guidebook should be directed to the Center for Gender Studies (CGS). CGS's communication space is used by a large number of students. The space can be used for having tea, utilizing the library, or asking for advice. Please feel free to drop by in between classes or during lunchtime.

### できることガイド Vol.03 ジェンダー・セクシュアリティとキャンパスラ

ジェンダー・セクシュアリティとキャンパスライフ 旧「できることガイド in ICU:性別や身体に違和のある人のためのガイド」初版:2023.4.1. 旧「ジェンダー・セクシュアリティとキャンパスライフ Vol.1:できることガイド in ICU」初版:2016.4.1. 旧「LGBT学生生活ガイド in ICU:トランスジェンダー/GID編」初版:2012.4.1.第8版:2015.10.21.

2024年4月1日3版第1刷発行

発行ジェンダー研究センター 冊子デザイン・編集 小西優実(CGS 研究所助手) 編集協力 浜崎史菜(CGS 特任助教)、文可依(CGS 研究所助手)、岡俊一郎(CGS 研究所助手)

### **Possibilities Guide Vol.03**

### **Gender Sexuality and Canpus Life**

Former "Possibilities Guide in ICU: Gender Dysphoria and Campus Life Vol.02", first published: 1st April, 2023. Former "Gender, Sexuality, and Campus Life Possibility Guide in ICU", first published: 1st April, 2016 Former "LGBT in ICU Student Guidebook: Transgender/GID Edition", first published: 1st April, 2012; 8th edition: 21st October, 2015.

Published at 2024.4.1 Issued by Center for Gender Studies Edited and Designed by Yuumi Konishi (CGS Research Institute Assistant) Work Assisted by Fumina Hamasaki (CGS Assistant Professor by Special Assistant), Chloe Wen (CGS Research Institute Assistant), Shunichiro Oka (CGS Research Institute Assistant)



発行:ジェンダー研究センター Published by Center for Gender Studies